



コミュニティ・スクールを基盤とした小中連携教育の取組

小中合同研修会・合同作業部会

「学力向上部会」「豊かな心と体育成部会」「地域社会貢献部会」の3つの部会に分かれて、PDCAサイクルの実践を進めてきました。2月28日(金)には「豊かな心と体育成部会」が計画した、小中レク交流会でグランドゴルフを行いました。体を動かす楽しさを伝えることができました。



【学力向上部会】

・小中の課題を分析し、小学校からの積み上げを大切にする取組を行っています。中3の学力向上した姿をゴールに見据え、来年度に向けて何を取り組むべきか、深めていきます。

【豊かな心を体育成部会】

・生活習慣改善について、小中で連携しながら取り組んだり、オープンスクール、小中合同スポーツ交流を企画したりして、子ども達の交流を深めました。来年度も、小中で時期を合わせながら取り組んでいきます。

【地域社会貢献部会】

・音楽交流会、向東まるごとフェスタへの参加、地域貢献活動、小中合同あいさつ運動などの企画運営を行いました。子ども達が主体的に活動し、地域に貢献しているという実感が持てる活動にできるように考えていきます

向東地域学校運営協議会

2月10日(月)に、第4回向東地域学校運営協議会を開催しました。「1年間の取組状況(小中合同研修会、作業部会等の取組・学校評価他)」等に対して、各委員の皆様から貴重なご意見をいただくことができました。来年度に生かし、小中学校連携による9年間の教育を更に充実していこうと思います。

【各委員の皆様からのご意見等】

- ・今年度小学校にSSRが開設された。児童生徒の様子を教えてください。
- 【小学校】様々な児童が存在する中で、1つの選択肢としてとしてSSRを活用できている。これからも、担任・SSR担当者・関係機関等との連携を大切にしながら進めていきたい。
- 【中学校】中学校では、「つながる一む」という別室を作り、1人で勉強を進めたり、学級と「つながる一む」を行ったり来たりしながら利用したり、心を落ち着けるために利用したりするなど、様々な生徒が利用している。今年度は、ルールを作り、そのルールの中で「つながる一む」を運営できるように取り組んだ。これからさらに改定を加えながら、来年度に向けて、生徒と教室をつなげることができるように取り組んでいく。
- ・中学校の保護者連携については、しっかりと生徒達の良いところを見て、その場で生徒に伝えてほしい。また、そのことについて、懇談等で保護者に伝えてほしい。
- ・先生方には、児童・生徒の声に耳を傾けてほしい。子ども達の心に目を向けてほしい。
- ・色々な考えが多様化する中で、様々な意見が学校に入ってくると思う。役員をしているときにも、少数の意見を尊重するあまり、本来の目的とずれてくることがあった。先生方にもぶれずに取り組んでもらいたい。
- ・家庭学習の中で、自主学習でどんなことをすればよいのか、発信があればありがたい。考える力とはどんなものかを子ども達にしっかりと伝えてもらいたい。向東は地域に根付いた学校なので、もっと開かれた学校にしてもらいたい。
- ・運動したくてもできないという生徒の思いがある。部活の時間が短くなったり、大会がなくなったりする中で、子ども達が活動する場をどうしていったらよいか。
→ 来年度夏の大会が中止となり、5月の南部大会が最後の大会となる。市全体で考えていく。